

## 入札監視委員会の議事概要の公表について

北九州市入札監視委員会の平成22年度第2回定例会議を次のとおり開催したので、別添のとおりその議事概要を公表する。

### 記

開催日時 平成22年8月19日(木) 14:00～16:00

会 場 北九州市庁舎5階 特別会議室A

## 平成 22 年度 第 2 回 北九州市入札監視委員会 議事概要

### 1 会議名

平成 22 年度 第 2 回北九州市入札監視委員会

### 2 開催日時・会場

開催日時 平成 22 年 8 月 19 日 (木) 14:00 ~ 16:00

会場 北九州市庁舎 5 階 特別会議室 A

### 3 出席委員

阿野 寛之、柿内 よし子、高橋 衛、藤田 賢一郎

### 4 欠席委員

菊池 裕子

### 5 議事

#### (1) 北九州市暴力団排除条例について

今年度 4 月 1 日付で施行された北九州市暴力団排除条例の概要と契約室による暴力団排除の取り組みについて説明した。

#### (2) 平成 22 年度第 1 四半期の工事契約状況の報告

次の事項について報告した。

- ・工事契約件数及び契約金額について
- ・建設工事等有資格業者に係る指名停止について

#### (3) 平成 22 年度第 1 四半期の工事契約抽出案件の審議

##### ア 抽出方法について

審議する案件は、平成 22 年度第 1 四半期に契約をした工事の中から、柿内委員が 10 件 (契約室契約分 8 件、建設局西部整備事務所分 2 件) を抽出した。

##### イ 審議における質疑等

(問) 工事場所の区の業者を優先して指名するのか。

(答) 西部整備事務所発注工事については、工事場所の区の業者で当該工事場所近辺の業者を優先して選定している。

(問) 手持工事のある業者をはずしているのか。

(答) 西部整備事務所においては、経済情勢等を考慮し、土木工事においても手持工事による制限はしていない。

(問) 技術者の確保についてチェックはできているのか。

(答) 落札するほとんどの業者は下請け等も含め何らかの工事を施工しているものと思われるが、そこまではチェックできていない。

- (問) 入札した業者から提出された工事内容内訳書はどのようなチェックをしているのか。
- (答) 設計図書に対応した内訳と金額の算定についてチェックしている。
- (問) 管更生工事はなぜ落札率が高いのか。
- (答) 管更生工事の場合、特殊な技術や機械が必要で、特許料等も含め下請業者にかかる費用が多いと聞いており、そのようなことが落札率の高い要因として考えられる。
- 業界からは市の予定価格の設定が低いとの声も聞かれるため、設計担当課とも協議しているが、国の積算基準等に従っており、会計検査等のことも考えると市独自に積算基準を引き上げることも難しく対応に苦慮しているところである。
- (問) 総合評価方式の入札で学識経験者に意見を求めるのはどういった意味があるのか。
- (答) 当該工事は技術的に工夫の余地があるのか(総合評価になじむのか) どういった評価項目が適切か等について、法律で学識経験者の意見を求めるようになっている。本市では工学部系の大学の先生に意見を求めている。
- (問) 太陽光発電設備の積算はどのようにするのか。
- (答) 工事費のうちパネル等の資材の占める割合が高く、パネルについては国内メーカーから数社見積もりを取って積算しているようだ。機種の指定はなく、規格があれば国内外産を問わないため、資材の仕入れルートや在庫状況、発注時期等によって応札価格に差が出ているのではないかとと思われる。
- (問) 舗装工事については、作業内容から比較の見積もりがしやすく応札額に差がつきにくいということか。
- (答) 舗装工事については、専門業者発注を徹底しており積算能力も高い。また、ローラー等の特殊機材を保有しており、遊ばしているわけにはいかないので競争も激化しているものと思われる。
- (問) 昇降機設置工事については、低い価格で落札してもメンテナンスで利益を得られるから落札率が低いのか。
- (答) 昇降機設置工事のように、工事費のうち資材価格の占める割合が高い工事については、最低制限価格を設定していない。
- また、年間の受注予定を見込んで技術者を確保しているようで、技術者を遊ばせておくよりは低い価格でも受注した方が良いという考えもあるようだ。
- 公営住宅の工事完了後のメンテナンスについては、競争入札により不動産管理会社等へ維持管理全般を委託し、その中で設備のメンテナンスも対応しているため、当初製作に関わったからといってメンテナンスで利益が見込まれるということはないようだ。

- 1 次回の工事の抽出は、高橋委員が担当することに決定した。
- 2 次回の委員会は、平成22年11月24日(水)に開催することとした。